



# crossing cafe



Vol.14

2024.9.1

発行:スペースベン  
毎月1日 337部発行  
(webでも配信中)  
https://bit.ly/3U8LdnL

## TOPIC

劇団やませ令和6年本公演

# 漁火見える丘ありて

—若き日の三浦哲郎—

2024年

9月21日(土) 17:50開場 18:30開演  
22日(日) 12:20開場 13:00開演

於・八戸市公会堂文化ホール (八戸市公民館ホール)

- 一般前売/2,200円(当日2,500円) 全席自由
- 中高生前売/900円(当日1,200円)

〈チケット取扱い〉 八戸市民劇場・八戸ポータルミュージアムはっち  
八戸市公会堂・美容室ココ・ラピア・劇団やませ

〈メール予約〉 master@yamase.mimozajp

お名前・観劇日・枚数・電話番号をメールでお知らせください  
当日、受付にて前売り料金で入場出来ます  
受付の混雑を防ぐ為、釣り銭のない様ご用意をお願いします

電話での予約も出来ます ☎0178-44-8893

問合せ/劇団やませ ☎0178-44-8893

## 〈スペースベン 9月の予定〉

### FANS 予定 第1596~1599回

毎週金曜日の夜7時30分から約30分の芝居やダンスやライブを楽しむ企画です。  
一般前売500円/大学生以下前売200円(当日それぞれ100円増)

9月27日(金) 佐藤拓之 即興演劇 vol.4 「おひとりさま」

料金/一般1,000円 学生500円(当日各100円増) ※特別番組で料金が通常と違いますのでご了承ください

「だべり場」「かたり場」「ほだれ場」随時開催しています

〈Dance Lesson〉

- 毎週火曜日 20:15-21:45/KAZU HIPHOP DANCE SCHOOL
- 最終水曜日 19:30-20:30/SEGA HIPHOP
- 毎週土曜日 16:30-18:00/BRE FAM HOUSE DANCE HARUクラス

〈古典戯曲を味わう会〉

国内外の古典戯曲から参加者で選んだ作品を読み、楽しむ企画です。

- 毎月第1・3水曜日 14:00-15:30予定。チェーホフ「三人姉妹」・三島由紀夫「わが友ヒットラー」を予定  
※参加費¥100。Zoomにて開催中。日時等変更になる場合があります。

〈Free Column〉

## 劇場の片隅から

文/大黒屋五郎  
(大黒屋ぶろでゅーす代表)

最近、時代の変遷のはやさについていけない。10代の頃はパソコンなどは無く、20代には万年筆で書きものをしてた時にワープロが現れ、小便漏らす程驚いたものである。そこからがはやかった。連絡方法は家電話からポケベル、PHS、携帯電話、スマホへと変わり、今は電話すら必要とせず、LINE等のSNSで行われる。インターネットにより情報が飛び交い、AI等の登場でにわか知識者が増殖し、新聞やTVを見なくても全てがデジタルで完結してしまい現物や現場を見なくなる。ディスコで踊っていたアナログ世代は汗を流すことを生きがいでしていたが、今は汗を流すことが徒費なのだろう。それに最近ではハラスメントで何もできない。皆お上品になってしまって、下ネタ等で雑談や、叱る等はもうできないのかい? これも時代なのだとX世代のぼやきが聞こえてくる。20年後はZ世代もぼやいているのだろうかと考えながら、アナログ爺様は鯖缶を食べながらネットを見ている。



創立53年を迎える劇団やませが、八戸出身の芥川賞受賞作家三浦哲郎氏と、同郷で共に過ごした立花義康氏の青春時代を描く。

【出演】

高坂大誠・高森恵子  
外館暢子・大館登美子  
井畑潤・小泉宜紀

〈メンバーズカード〉

チャージ可能なプリペイドカードで、入場の際ご提示いただくと前売料金で入場いただけます。また、どの公演でも入場料から3%値引きいたします。チャージは現金でもクレジットカードでも可能です。



〈キャッシュレス決済〉

「PayPay」「ID」他、カード払いに対応しています。

●各詳細は080(6025)0990にお電話でご確認ください

## 〈theater information〉



「舞台づくり学校」成果発表公演  
「15の星のものがたり」

【日時】2024.9.1(日) 14:00~15:00

【場所】はっち 2階シアター2

【料金】500円

※ウェブフォームでの事前予約も可  
※お子様が保護者のひざ上鑑賞の場合は無料、お席が必要な場合はチケットをお求めください。

【チケット取扱】はっち インフォメーション  
【問合せ】はっち ☎0178-22-8228  
https://hacchi.jp

子どもたちが1か月半に渡り、「舞台づくり学校」で学び、ダンスや衣装、音楽を専門の先生から教えてもらいながら、みんなで作り上げた舞台を発表します。



2024年度 パフォーマンスアーツ公演事業  
タテヨコ企画演劇公演「谷繁2」

【日時】2024.9.7(土) 18:00~19:10  
9.8(日) 14:00~15:10

※9/8(日)アフタートークあり(20分程度)

【場所】はっち 2階シアター2

【料金】一般 2,500円

25歳以下 1,500円

小・中・高校生 1,000円

シルバー割引(65歳以上) 2,000円

※記載は前売り料金。当日の場合は500円増

※未就学児の入場不可

【チケット取扱】はっち インフォメーション

【問合せ】はっち ☎0178-22-8228

https://hacchi.jp

独居老人であった父の葬儀を終えた息子とその妻。遺言書には「すべてを『谷繁』に譲る」とだけ書いてあった。落語の人情味のような不条理劇。



びすとり座 オペラ「ラ・ボエーム」

作曲 G.プッチーニ  
イタリア語上演(日本語字幕付き)

【日時】2024.9.22(日)

13:15開場/14:00開演

【会場】八戸市公会堂 中ホール

【料金】SS席 6,000円(限定ブロック席・

サイン入りプログラムと特典付き)

自由席 4,000円

学生席 2,000円(SS席希望の

場合は6,000円)

【チケット取扱】八戸市公会堂・びすとり座

南郷文化ホール・ラピア・はっち

デーリー東北チケットセンター

【問合せ】八戸市公会堂 ☎0178-44-7171

びすとり座 ☎070-8534-7622

八戸市出身のバリトン歌手上田誠司さんらで結成されたびすとり座のオペラ公演。今回は上田さんを含め八戸出身の5人が出演。イタリア語による上演だが、日本語字幕付きで楽しめる。

特別寄稿

第20回表現科公演「輝(Tell)」

# Let's think Step by step

文/江渡 将 (八戸東高校教諭)



令和6年7月20日(土)八戸市公会堂にて、第20回表現科公演「輝(Tell)」が行われました。1200名を超える観客を前に、1年生から3年生までの表現科の生徒が日頃の学習の成果を披露しました。

1年生はコンテンポラリーダンス「ホーハイと踊る」の発表です。青森県の民謡ホーハイ節を『クルセイダース』がファンキーなラテン・ビートにチューンナップした楽曲で、生徒達が踊ります。入学して僅か4ヶ月未満、週一度の授業しかない状態でしたが、空いている時間や放課後に自主練習を積んで完成度を高めました。

2年生は朗読「夏の庭 -The friends-」と創作ダンス「魁 ~27個のプロローグ~」を発表です。こちらもそれぞれ週一度の授業の中で、『フォーメーションはどうするか?』とか『構成はどうするか?』『音響は?』『照明は?』などリーダーを中心に話し合い、修正を重ね、作品をよりよいものにするために懸命に創り上げていきました。

3年生は舞台芸術班と映像表現班に分かれています。前者はオリジナルミュージカル「DUAL」を上演しました。後者は「HYPE」を上映しました。舞台芸術班も映像表現班もよりよい作品に仕上げるためにギリギリまで粘り強く完成度を高めました。また3年生は表現科の最高学年として後輩の手本となるよう、また表現科公演という一大イベントの成功を目指し、一丸となって頑張りました。

表現科公演は舞台上での上演・上映の表現だけではなく、このイベントを成り立たせているものは、演出・照明係・音響係・舞台監督・制作などスタッフの働きも大きいです。受付・観客誘導・アナウンス・進行・記録などこうした影働きもなければスムーズな運営が図れません。そうしたスタッフ・ワークなども経験し、大きな学びの中で成長していくのです。

さて、そんな表現科のことを少しご紹介いたします。

表現科は平成15年度に開設した全国で唯一の学科です。『表現科は、表現に関する専門的な学習を通して自分の身体や種々の機器類を用いながら、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を養うとともに、表現力を総合的に陶冶し、豊かな情操と創造性を育成する教育を行う学科として開設されました。』(八戸東高校HPより)

大学教育で重視される『コミュニケーション能力』と『協働』が実践で学べるカリキュラムとなっています。良く勘違いされるのですが「芸能とか演

劇の世界は将来的に潰しが効かない」ということで表現科進学に反対されたり敬遠される親御さんや中学校の先生がいらっしゃいます。確かにそういう進路を選ぶ生徒も中にはおりますが、表現科の大体の生徒は進学を目指しています。むしろ表現科公演での経験や実績、表現科の授業の中で身につける『コミュニケーション能力』『協働』という大きな武器を持っているので、そうしたスキルは進学に有利に働きます。また、平田オリザ先生、庄崎隆史先生、中屋敷法仁先生、その他にも県内でクリエイティブ活動されている講師の先生方など、超一流の表現者に直接学ぶ機会があるという大きな特典もあります。

なんか最後は宣伝ばかりになってしまいましたが(^^)、是非来年の表現科公演、より多くの中学生の皆さんに見ていただきたいと思います。そして表現科に入学してくれるととても嬉しく思います。



「ホーハイと踊る」



「夏の庭 -The friends-」



「魁 ~27個のプロローグ~」



「DUAL」



「HYPE」(舞台裏)



大道具の設置



スタッフ責任者の打ち合わせ

■第20回 八戸東高校表現科公演  
「輝 tell」  
2024.7.20(土) 八戸市公会堂

## ●筆者近況

情報を教えているので、今年度の大学入試共通テストにどんな問題が出題されるのかかなりドキドキしています。受験する皆さん、頑張って下さい。うまくいくように神様と仏様に祈っています。

## FANSで上演・LIVEをやってみませんか?

ジャンルは問いませんので、まずはお気軽にご相談ください



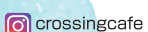
Director

田中 勉

〒031-0081 八戸市柏崎1-11-8

mobile 080(6025)0990 Fax.050(3588)8350

e-mail owner@spaceben.com

<https://spaceben.com/>


## FANSってなんだ!?

小劇場「スペースベン」にて、毎週金曜日の夜7時30分から、約30分の芝居を楽しんでいただく企画です。芝居に限らずライブ・ダンス等、ジャンルの枠にとらわれず、金曜日の夜には“ここで何かおもしろい事をやっている”という場になればと思います。なお、料金は特別番組以外全て前売り500円、学生は200円です(当日100円増し)。上演の場を求めている方、刺激を求めているあなた、ご連絡お待ちしております。